

【はじめに】

平成 29 年度始めに着任して……

「明正中の文化風土」を大切にしつつ、これまでの「成果と課題」を整理しながら、改善活動に取り組んでいきたい。

☆「教育ビジョンの整理」「校務分掌の見直し」「生徒会活動の見直し&活性化」「強みの整理」

☆「人権ベースの生徒指導」「週時間の中で「学年連携」のコマ（学年主任）の新設」

☆「おおすみキーワード」……「集会」でよく話しています

「合言葉は、なかま」「キーワードは強い心と夢実現」「部活は団体戦・授業も団体戦・そして進路も団体戦」「君達生徒は、我々教師のエネルギー」「大変とは、大きく変わること」

「報連相は、調理せよ」「アフターケア&フォローを」「ボトムアップ」「ラーニングピラミッド」

「週をまたぐな、家へ行って直接、顔をみて対応」「具体的な姿を！目に見える形で対応せよ」

「実態把握 — 即時対応 — 再発防止」「くるしくても わかりあえる なかまがいる」

1 【めざす学校像】

「人権を尊重し、生活の向上をめざし、社会に貢献できる創造性豊かな生徒の育成」の学校教育目標のもと、生徒・保護者・地域に信頼される学校をめざす」…

2 【めざす生徒像】

○相手の立場に立って考え、行動できる生徒 ○自ら考え、正しく判断できる生徒

○粘り強く取り組む生徒

○進んで体力づくりに励む生徒

3 【経営方針】

①「全職員が教育に対する使命と責任を自覚し、共通認識を深め、信頼感のある人間関係に立った協働体制を築く」

②「各教科領域の指導にあたっては人権を大切にす視点を忘れず「命」を大切にす教育を行う」

③「基礎基本を重視した分かる授業を創造する」

④「家庭・地域社会との連携をいっそう深め、地域の人材を積極的に活用し、学校と地域が一体になって生徒の育成に力を注ぎ、開かれた学校づくりを行う」

⑤「美しい学習環境をつくる」



を、以下のように変える…

○全教職員が、その職責を自覚し、めざす学校像の実現に努める。

○「家庭・地域とのつながり」「明正中の文化風土」を大切にしながら、「幼・小・中連携」と「開かれた学校づくり」を展開する。

○「人権ベースの生徒指導」を展開する。個々の生徒や保護者の思いに応える「学習指導・生徒指導・進路指導」を進めて、命を大切にす教育・人権同和教育・特別支援教育をさらに充実させる。

○教職員が心身ともに健康を維持し、ワークライフバランスを図りながら意欲をもって教育活動を展開するためにも、「総勤務時間の縮減」に向けた取り組みを進める。

4 【めざす集団像】

※今年度みんなで考えます！…学校経営参画の視点で！

5 【校内研修テーマ】

※教育研究部から提案：共有化！

集団の中で自らを鍛え、人権を尊重し、なかまとともに主体的に活動できる生徒を育てるにはどうしたらよいか。